

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和6年2月1日（木） 18時30分～20時30分						
開催場所	中央公民館 多目的室（大）						
出席議員	総務文教委員会	委員長	松本 岳史			副委員長	福本 崇
		委員	藤原 仁子	赤松 通博	細川 健一	森本 宏子	小泉 宗弘
	厚生委員会	委員長	村上 光江			副委員長	久保本 慎一
		委員	高原 良一	三宅 宅三	山本 育子	牧野 明	
	産業建設委員会	委員長	宇野 俊市			副委員長	小崎 敏嗣
		委員	氏家 勉	河崎 美都	大月 博光	齋藤 啓二	
	議会運営委員会	委員長	大月 博光			副委員長	松本 岳史
		委員	高原 良一	三宅 宅三	細川 健一		
	参加人数	37人					
	報告内容	<p><総務文教委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 玉野市庁舎整備事業について 2 玉野市立学校の適正規模・適正配置について 3 玉野市の財政状況について 4 今後の方向性について <p><厚生委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域医療連携の構築について 2 可燃ごみ広域処理とごみの減量化・資源化について 3 健康寿命延伸に向けた取り組みについて <p><産業建設委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 たまの競輪の運営状況について 2 みどりの館みやまのレストラン更新について 3 有害鳥獣（イノシシ）の現状について 4 企業誘致対策について 5 燃料費等高騰に伴う各種経済対策について 6 その他の補助事業について <p><議会運営委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 議会運営委員会の役割 2 議会運営委員会の主な所管事項 3 令和元年9月～令和5年3月 議会改革特別委員会にて <p>各常任委員会での協議内容等について、各委員長より報告を行った後、市民との意見交換（質疑応答等）を実施した。</p>					

意見・要望等
と回答の概要

<総務文教委員会関係>

◎市民 玉野市議会ではどのように食料を確保するか話題にはなっていないのか。

◆議員 総務文教では、災害時の備蓄については所管しているが、長期保存できるものという観点であり、地産地消とは別である。

各々の委員会ですら所管があり、例えば総務文教委員会では、ふるさと納税の返礼品として地場産品を広めていく協議は行っているが、地場産品が玉野市民の口に入っているかの数値は現状持ち合わせていない。食料に関する事項については、厚生委員会も所管しており、農林水産であれば産業建設委員会の所管でもある。

玉野市として担当課が数値を持ち合わせているかどうかの確認はさせて頂く。

◎市民 本庁舎整備について有識者で構成される第三者委員会を設置し、工事完了までしっかりとチェックして頂きたい。【意見】

◎市民 本庁舎整備に関し、公共施設交通政策課と市民の懇談会を開催して頂きたい。【意見】

◎市民 本庁舎整備に関し、市は、コンストラクションマネジャー(※)として明豊ファシリテーターワークスを採用し、施工事業者については、入札の結果、西松建設や山下設計らによる共同企業体が落札した。当該事業のコスト管理の面で、市民として理解できない点がある。施工事業者が追加で実施した地盤調査結果に基づき、施工事業者から「杭を変更するので、施工費用を2億円追加してほしい」との話があったと聞いた。当該増額分については事業者が負担すべきものであり、市民が負担するものではないと考える。議会としてもしっかりと協議してほしい。【意見】

(※)発注者の立場から一貫して建設プロジェクトをマネジメントする者。

◎市民 災害時の通信確保をしっかりと準備し市民の生命を守って頂きたい。病院や本庁舎ができるので、きちんとやってもらいたい。また、電源の確保も。

◆議員 消防本部では平均的に72時間は自家発電で電源の確保はできる。
東日本大震災で通信手段が無くなったときに一番タイムリーに対応できたのは消防関係の無線であったとのこと。玉野市では十禅寺にも消防無線の中継基地があり、そこにも自家発電装置を備えて対応している。また、行政防災無線電話等も備えており、外部との連絡は確保できるようにはしている。
今回の新庁舎でも自家発電設備を整えるように協議している。

◎市民 奥玉分館は石綿があるから工事をしているが、囲いをして中の様子が見えず何をやっているか住民はわからないので、工事内容を住民に伝えてほしい。

◆議員 奥玉分館については、アスベストの調査をする報告は受けているが、アスベストがあるとの報告は受けていない。今回の工事はあくまでも外壁の改修・補修をする工事であり、テント等は塗装の飛散を防ぐもので、アスベストの除去工事ではない。広報については議会側もしっかり行うようにしていく。

◎市民 こういった議会報告会の場に子どもをつれてくることになかなか抵抗があった。今も少し子どもがぐずることがあったが、職員の方が絵を描く場所をつくって対応して下さった。議場での議会傍聴等にはなかなか興味があっても行きづらい状況である。若い世代も参加できるよう、会場から出て行けではなく、キッズスペース等を設置して頂き、子ども連れの方も来て良いんだよという環境をつくって頂きたい。

◆議員 大変貴重なご意見ありがとうございます。お子さまを連れて参加して頂くこと、これこそが民意であると市役所に伝えやすくなると思う。今日は学生さんにも参加頂いているが、これからは是非お気軽に足を運んで頂きたい。

◎市民 玉野市立学校適正規模・適正配置検討委員会をほとんど傍聴させて頂いた。玉野市の学校が将来どうなるのか、希望もあり心配もあり答申も出たので議員の方と同じでしっかり読ませて頂いた。私は、大切な部分が2つ全く抜け落ちていると思うので、議員の方たちと考えたいと思う。

まず1つは、不登校児童生徒のこと。いま日本では30万人と言われており不登校の数が多。本市中学校でも110人以上とのことで、1割近くになり驚いている。中学校は令和9年4月に市内一斉に統合するという答申だが、不登校の子どもについてはどう考えたら良いのか。ますます通いにくくならないか心配している。

もう1つ、抜け落ちていてとても残念なのが特別支援学級、支援を要する子どもについてのこと。特別支援学級は除く形で学級数だけ答申に書かれている。統合して特別支援学級は市内でどうなるのか。全く書いていないのでわからない。どうなるのか考えていってもらいたい。やはり困り感がある子どもや保護者の声を聞くことが一人一人を大事にする玉野市の将来の教育の姿というか、声を上げる人の声だけを聞くのではなく、声を上げられない、来たくても来られない、言いたくても言えない市民の声を議員の方にはしっかり聞いて頂きたいと思い、発言した。意見として述べ、回答は求めない。

◆議員 貴重なご意見ありがとうございます。

1点、我々が逃げるわけではないが、今回答申を出されたのは、教育委員会が外部に対し今後玉野市の教育をどうするか検討を依頼したことへの回答であり、現状、それを教育委員会が受け取って教育長に届いた時点であり、ここまでは議会が関与するものではない。

意見として頂いた不登校の問題や特別支援の問題は、今後教育委員会が作る計画に対し、議会は協議の場でそういった声が盛り込まれているかしっかりと今後教育委員会と詰めて、頂いたご意見が漏れることのないようしっかり見張っていきたくと思う。

◎市民 地震について伺いたい。奥能登の地震で大変な被害が発生し、より一層南海トラフ巨大地震の可能性が高まってきたと思うが、この南海トラフ巨大地震によって玉野市の被害はどの程度と想定されているのか。

特に玉野市は、振動はそんなに無いと思われるが一番の心配は津波だと思う。津波の被害について、どの程度の津波が何時間後に襲来し、どのような被害を与えるか把握するのが大切だと思うが、その情報は誰がどこから入手するのか。

気象庁は地震が来た、津波だと流すが、玉野市にとっては何時間後に来るのか、どのくらいの大きさがという情報を早く入手するのが大切で、それが入手できれば足の悪い方や移動がなかなか困難な方を早く避難させることができる。

そのためにはその情報を日頃から誰がどこから早く入手するかを検討しておけば良いのではないかと。特に独居老人など情報を伝えたくても伝わらない、ということは誰が伝えるかを想定し訓練しておけば備えられるのではないかと。

次に、地震に対するインフラ等について、今テレビ等を見ると特に断水が大きな災害をもたらしているが、その中で七尾市は水を7km先から引いている。玉野市も同じように水は高梁川の酒津公園から引いているが、その導水路が破壊されるとなかなか水を確

保するのは難しくなるので、それに対して備えと被害の想定をして備蓄量を検討しておく必要があると思うが、そういった備えはどのようにしているか伺う。

一旦災害が起きると復旧するために市内の上下水道業者、あるいは建設業者が一生懸命して頂かないといけないが、その業者と市は協定を結んでいるのか日頃から認識をして協力関係を築いていくのが大切かと思う。

◆**議員** 津波についてどの程度の津波が何時間後に襲来し、どのような被害を与えるかについて、岡山県が発表しているシミュレーションによると、玉野市の沿岸部には最大規模で約3m（海拔高）の津波が地震発生からおよそ2時間後に到達するとされている。

また、あくまでも想定だが、津波による被害は建物の全壊419棟、半壊3,933棟、死者15人と想定されている。

しかし、実際には、自然災害は未知数であり、先日、私も防災講習会に参加した際、ここまでくれば大丈夫だろうではなく、できるだけ高いところに逃げるようにと学んだところである。

津波に関する情報を誰がどこで入手するかについては、調べたところ、気象庁が発表する以上の情報はないとのことであり、詳しい内容については危機管理課にお問合せ頂ければ、詳しい説明を聞くことができる。

津波が来るまでの時間を利用して避難を確実にするための方法と、その訓練の実施、特に独居老人が避難するための訓練に関する質問については、まずは自宅周辺の標高を確認して頂くことが大切である。自宅の標高は、国土地理院のホームページで確認できる。津波は地震が発生してからおよそ2時間後にくるとされているため焦らず落ち着いて避難することが望ましいと思われる。避難の際は、徒歩による移動を原則としてください、とのこととなっている。避難訓練は昨年11月に全市一斉の避難訓練を実施しており約30団体が参加された。この期に住んでいる地区の訓練に参加することが望ましいと考える。

また、独居老人については、普段から積極的に声を掛け合い共助の精神で助け合って頂きたい。

なお、自ら避難することが困難な避難行動要支援者については名簿を作成するとともに福祉担当当局と協力して個別支援計画の作成に着手しているところである。

◎**市民** 岡山県が出している情報では地震発生2時間後に最大3m規模の津波とのことだが、岡山県が想定している高知沖の元の津波はどの程度か。元の津波が30mなので3m、あるいは10mだから3mあるでしょ、そうしたら発生したら20mだったらどの程度と想像つくのではないか。そのことを掲載せず、ただ岡山県から言われたということでは頼りない。

想定より大きかったらどうするのか。

◆**議員** 想定の情報で安心せず想定より高いところに移動して頂くのが大前提となる。

◆**議員** 岡山県が想定している南海トラフ巨大地震の最大津波の高さは、高知県土佐清水市等で34mが最大の予測となっている。

◎**市民** 玉野市に住み40年位になるが、本当に人口が急速に減ってきている。こんなに自然豊かな美しい町であるのに、どんどん人口が減り学校の統合問題などもそういう中から出てきたと思う。

ところが、日本全体の人口は減ってきているものの、奈義町などでは子育て世代に優しい施策、移住してきやすい施策を行っており、人口増に繋がっているというニュースを見た。玉野市は移住に対しどのような政策をしているのか。若い世代の人たちが大学などで都会に出て帰らない等あると思うが、もう少し若い世代の人たちに玉野市は良いところだからどんどん住み続けてほしいというアピールをしてほしい。話を聞いて暗い

気持ちになってきて、高齢化のこともあるが若い世代の活気がある人口増に繋がるような施策を玉野の明るい未来のために打ち出してほしい。もし何かしているのであれば言ってもらいたいし、今後考えていってほしい。

◆議員 現時点で民間団体とも手を結んで移住支援等も行っているが、我々議会からみれば、関東圏からの移住を狙っている面が多く、それは関東圏からの移住に対しては国からの手厚い支援等があるためと聞いている。しかし、日本中に支援制度があるため同じことをしてもこれ以上の効果は無いと思う。予算が必要な取組であるため、いかに予算を配分できるかも大変重要になってくる。国がしているから我々もするというのではなく、玉野市独自で、特に柴田市長も人口減に対しては非常に深い憂慮をしており、誘致のこともおっしゃっている。

また、若い方にUターンして頂くには企業誘致の話にも繋がってくると思っており、働く場がなければいけないこと、そして議会として子育てに対し、病院、小児科、産婦人科の充実も大事だということは一生懸命行政（当局）へ訴えている。

こういった場に皆さんが参加頂いて、こういったご意見を頂けることが議会の後押しになり市長はじめ市当局を動かすことができるので、これからは是非こういった機会があればご参加頂き率直な意見を頂戴したい。

<厚生委員会関係>

◎市民 透析を受けているが、新しい病院に透析ができるように整備できるのか。

透析を受ける人の中には、お昼に仕事をしているため、夜に透析を行うのに児島や岡山の病院まで行かなければならない。

◆議員 委員会でも透析をしている人数の把握を行い、必要性について課題はもっている。玉野医療センターとも話す中で医師の不足など様々な課題が山積しているが、委員会として実行できるように取り組みたい。

◎市民 独り身や親族がいない方が亡くなった際のために市の納骨堂は出来ないものか。

◆議員 過去に一般質問もされている内容でもある。市の担当部署に話を持っていきたい。

◎市民 災害時の新病院の通信手段の確保をお願いしたい。【意見】

◎市民 理学療法士の立場から日々の運動や健康であるか評価する仕組みが必要と考える。そうしたことから理学療法士や看護師が健康管理をする場所を市として作ることは可能か？

◆議員 玉野市民病院にはリハビリ機能が充実している。健康については予防の観点からも重要であり医療センターと共に話し合いたいと思う。

◎市民 子どもの健康管理、ストレートネック等の現代病などを治療する医療機関が少ないがこうした子どもをケアする取り組みはどうか。

◆議員 子どもたちの健康管理は重要であり玉野医師会や関係者と話していきたい。参考にさせていただく。

◎市民 全体的な予防として高齢者等に自費リハビリや健康保険外の方針も考えた方がよいのではないかと理学療法士をもっと活用してほしい。

◆議員 出前講座などで、高齢者は軽体操などのリハビリに触れる機会がある。提案の内容が大変興味深いことなので、検討して活用したい。

◎市民 健康寿命の延伸に向けた取り組みについて、健康診査の受診率が30%程度だが今後どのような取り組みをしていく予定か。

◆議員 市の計画に沿って広報紙など様々な手法を使って受診の周知をしていく。
受診率30%は国民健康保険の加入者の受診率が大半を占めているため、会社員などのデータがあまり取り込めていない。そこで、会社や人間ドックでの受診者からの情報提供やAIを使ってハガキで勧奨・電話での個別勧奨等、受診率向上の努力をしている。

<産業建設委員会関係>

◎市民 玉野市の食料自給率のデータがあるのか？
今後の展望を持たれているのか？
食料自給率を上げていくのか？
ほかの食料自給率の高い自治体と連携するのか？

◆議員 能登半島地震が起きたことで、こういった質問がなされたと思うが、またお名前をお聞かせくだされば、調べてご連絡する。

→ 後日回答した内容は次のとおり。

食料自給率について、玉野市としてのデータはない。

農林水産省が公表しているデータによれば、岡山県の令和2年度の食料自給率は、カロリーベースで35%（確定値）、令和3年度の食料自給率は同じくカロリーベースで36%（概算値）である。

その他の御質問の項目に関しては、少なくとも令和5年度においては、委員会で議論がなされていないため、今後の課題として受け止めたい。

◎市民 能登地震において水が来ない断水の状態が問題になっている。石川県七尾市においては7km以上引っ張っているとも聞いている。玉野市も同じように倉敷市の酒津公園から引っ張っているのでは7kmより遠いかもかもしれない。それに対して、どの程度被害が出て、どのような備えをしているのか？

そしていったん災害が起きるとそれを復旧するには上下水道の業者あるいは建設業者が一生懸命やってもらわないといけないが、そのような協定や取り決めはあるか？

また、玉野市の企業誘致について、パワーエックスについて玉野市はどのように関与しているか？

パワーエックス以外の企業誘致について何をしているか？

◆議員 災害の件について、八浜町波知に（避難行動などの）モデル地区を昨年設置している。各市民センターで説明会も行われると思う。

水については、玉野市は高梁川水系から給水を頂いている。また、旭川からも郡と見石で送水パイプは繋がっている。緊急時にはそこを開けて旭川からも水が頂けるようになっている。その水は児島湖の締め切り堤防から来ている。締め切り堤防については、現在、県が260億円かけて東南海地震に備えて強固な堤防工事をしている。高梁川水系がダメなら旭川水系もとなっているが、それもダメになったらこれから考えていかないとはいけない。また、委員会でも検討してみる。

また企業誘致については、玉野市では土地がないというが、ITなどは土地が無くてもできる。パワーエックスは工場自体を世界で有名な設計士が設計することから、玉野市の観光の名所にしようという働きかけもあり、玉野市とパワーエックスで逐次検討をして玉野市の観光をもっと盛んにするということで検討している。

パワーエックス以外の企業誘致については、岡山県人会が東京や大阪にあり、年に1回そこで集まって頂いてそういう企業への働きかけをしている。

◎市民 有害鳥獣イノシシについて先ほど様々な対策をとっているとのことだが具体的にどのような事をしているのか？

◆議員 イノシシ有害鳥獣対策状況については、玉野市内にある玉野駆除会に対して委託料を支払い、玉野市全体で50基程度、捕獲用の罟を設置し毎日面倒見ていただいている状況である。そこで頭数管理をしていただいている。さらに、玉野市は独自にイノシシ捕獲隊を結成し、国と県そして市で捕獲奨励金を支払い、みんなでイノシシを駆除していこうという状況である。

<議会運営委員会関係>

◎市民 玉野市議会は市民に冷たい。なぜなら、去る12月定例会で「学校給食費の無償化を国に求める請願」、「公的年金支給額の改善を求める請願」、「健康保険証を廃止しないよう政府に意見書送付を求める請願」について、いずれも不採択になっているからである。このような市民生活に直結した問題の請願を不採択とすることが理解できない。

◆議員 いずれの請願についても、ほとんどの議員がその願意を理解していると思う。しかし、玉野市議会が上げなければならない課題なのか、あるいは、現在国が進めている最中ではないか。また、国が取り組んでいることを地方が邪魔してもいけないし、国の取組に賛同できるなら、あえて地方が提案する必要はないのではないかなど、請願の審査に当たっては、様々な観点から十分に議論した上で、その取扱を決定している。

常任委員会を傍聴いただけると、こうした議論、やり取りを深く聴いていただけるのではないかと思う。

(以上)

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和6年2月3日（土） 13時30分～15時30分						
開催場所	すこやかセンター やまももホール						
出席議員	総務文教委員会	委員長	松本 岳史			副委員長	福本 崇
		委員	藤原 仁子	赤松 通博	細川 健一	森本 宏子	小泉 宗弘
	厚生委員会	委員長	村上 光江			副委員長	久保本 慎一
		委員	高原 良一	三宅 宅三	山本 育子	牧野 明	
	産業建設委員会	委員長	宇野 俊市			副委員長	小崎 敏嗣
		委員	氏家 勉	河崎 美都	大月 博光	齋藤 啓二	
	議会運営委員会	委員長	大月 博光			副委員長	松本 岳史
		委員	高原 良一	三宅 宅三	細川 健一		
	参加人数	36人					

報告内容	<p><総務文教委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 玉野市庁舎整備事業について 2 玉野市立学校の適正規模・適正配置について 3 玉野市の財政状況について 4 今後の方向性について <p><厚生委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域医療連携の構築について 2 可燃ごみ広域処理とごみの減量化・資源化について 3 健康寿命延伸に向けた取り組みについて <p><産業建設委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 たまの競輪の運営状況について 2 みどりの館みやまのレストラン更新について 3 有害鳥獣（イノシシ）の現状について 4 企業誘致対策について 5 燃料費等高騰に伴う各種経済対策について 6 その他の補助事業について <p><議会運営委員会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 議会運営委員会の役割 2 議会運営委員会の主な所管事項 3 令和元年9月～令和5年3月 議会改革特別委員会にて <p>各常任委員会での協議内容等について、各委員長より報告を行った後、市民との意見交換（質疑応答等）を実施した。</p>
------	--

意見・要望等

と回答の概要

<総務文教委員会関係>

◎市民 市民会館はなくなり、今後について、行政は身の丈にあった公共施設の規模を目指していくと示している。基金を積み上げてきた。

今後、2030年には人口が48,430人になると予測されている。また、高齢化も進んでおり、令和5年で玉野市の高齢化率は38.97%となっている。

- ① 市民会館がないことにより何か不具合は発生しているか。
- ② 市民会館の建設が予定されているとしたら、人口規模にあった市民会館なのか。

◆議員 オーケストラ、音楽等で利用する際、現状レクレーションミーティングホールやアリーナを代替施設として御案内しているが、音響の反響等が良くないため適していないという意見は頂いている。

岡山市を中心とした連携中枢都市圏で協定を結んでいるため、他自治体の施設について、可能な使い道もある。行政との連携も大変重要。

市民会館は必要と考える議員もいる、議員のなかでもさまざまな考えがある。

◎市民 ③ 市民会館を建設しなかったら、ということを検討したことがあるか。

④ 各地域にある既存施設を一部改造するなどして活用し市民会館と供用するような案など、身の丈にあった市民会館予定を考えているのか。

私個人としては、特別などときには満杯になって狭いかもしれないが、そういった場合には岡山市まで行けば良い(岡山市の施設を利用すれば良い)のではないかと考えている。既存の施設を考えてはどうか。

◆議員 今から40年後位に現状の延べ床面積で36%位まで削減していこうという取組がなされている。

今年度、玉野市において、市民会館・市民ホールの検討にあたる担当係が立ち上がったところまでが事実。まだ内容や具体的な金額など踏み込んだ議論までには至っていない。

今後も検討していく。

補足として、市としては、県外2カ所の視察を行っており検討をしているところと聞いている。

◎市民 本庁舎整備について。

業者と議会と第三者的な市民を含めた第三者検討委員会を設置してはどうか。

熊本県のある自治体では市庁舎整備で第三者委員会を設けている。玉野市でもぜひ立ち上げてほしい。

◆議員 DB(デザインビルド)方式(※)のなかでは、採用するときには、第三者が立ち会って、業者選定を行っている。そういった中で、市民の方が参画する場面として、今後基本設計が定められたら、市民説明会をする予定としている。

頂いた意見について、市当局に申し伝える。

(※)設計施工一括発注方式。

◎市民 学校適正規模化について、学校を統合すると子どもたちは通学するのが大変だ。子どもたちのことを考えて、たとえ人数が3人でも開校しておいてほしい。3人まで廃校されずにいた例がある。一律に考えないで進めてほしい。

◆議員 現場の声を大切にしてほしいというご意見を念頭に、委員会においても議会全体としてもしっかり議論を進めていきたい。

◎市民 学校給食費の無償化について請願を出したところ、いま国が考えてるから私たちは関係ないんだという感じで不採択した。

議員も、今の若い人がどんな状態で子育てしているか知っていたらわかるはず。給食費として月5千円の負担が毎月毎月親の負担として出ていっているほか、制服代などいろいろな負担もあるので、少しでも負担軽減してほしい。

総務文教委員会は、今の政府が言っていることに口は出さないんだという感じがして、とても残念に思っている。

学校統廃合について。学校があると町が栄える。

学校が遠くに行けば行くほどお年寄りばかりになり廃れて人口が減っていく。

向日比の市営住宅は新たな入居者は誰も入らない状態。

人口減少について、学校の統廃合を語らなくてよくなるよう、もっと子どもが来るようなことを考えてほしい。

◆議員 請願については、各委員会に付託され審査しているが、一昨日の議会報告会では議会運営委員会の方でまとめて回答したところである。

子どものことを考えて議会も進めていく。

現在、市内の小中学校では、1学年の生徒全員が片方だけの性別となる事例が発生したり、生徒数が少ないことによる複式学級、例えば3年生と4年生が一緒に学ぶといった複式学級での授業が行われたりしている。

学校の統廃合について、児童が3人になるまで学校を続けた話の例示があったが、石島では最後の一人になるまで開校していた。

また、通学に関しても1kmも歩かせては、というご意見もあったが、通学距離が4キロギリギリで歩いている児童もいる。

子どものことを最優先に考えながら、児童生徒の学びの継続が大切となる。

◎市民 本庁舎整備について第三者委員会をつくってほしい。

◆議員 ご意見を承り、所管課に報告する。

◎市民 政務活動費について。議員は、毎年、月額35,000円、年間420,000円をもらっている。閲覧できる資料を見ながら、これはおかしいのではないかと事務局の職員に訊ねても明確な答えが返ってこない。不明瞭な部分がある。

◆議員 政務活動費については、ご意見の中で、月額35,000円、年間420,000円もらっているというご発言があったが、「月額35,000円、年間420,000円をもらっているのではなく、月額35,000円、年間420,000円までが認められている」ということをお知らせする。

また、根拠資料として、1円単位まで、領収書、場合により請求書や明細書もすべて必要なものである。経費に対し満額もらっているわけではなく、前例や今までの処理の仕方に則って按分等を行ったうえで支給が認められている。電話、新聞等の経費についても本人以外が使用しているのではないかとといった疑義が生まれないよう按分というルールを用いている。

ただ、その先の、新聞や電話など個別具体的な内容の説明については、個々の議員が説明責任を負うことになっている。政務活動費の書類については情報公開室にて資料を公開しているため、疑義があれば個々の議員にお訊ね頂きたい。

◎市民 市庁舎建替についてはお金がかかる。CM（コンストラクションマネジメント※）業者が関与したうえで入札を行い業者及び入札額が決まっているのに、杭や躯体の関係で増額を認めるのは、市民として反対。

◆議員 本庁舎整備については、入札ではなくプロポーザルと言い、設計施工一括方式を用いて事業者を選定した。A事業者であればこういう金額でこういう内容ができる、B事業者であればこういう金額でこういう内容ができる、というプレゼン・提案を重ねた中で、それを判断する方たちが点数を以て今回の事業者に決定し、いまの形になっている。

総務文教委員会としては、この度、地盤について、事前に行っていた調査と、改めて事業者が調査した結果が異なり岩盤の角度・深さが違っていたという報告を受けたばかりである。

コンストラクションマネジャー※が市と一緒にいろいろな提案説明をしてくれる専門業者をつけている。そういった専門業者のアドバイスとともに進めていた割にはこういった増額という話が出てしまっている。いままさに始まったところである。今後、委員会として、所管課に経緯等の詳細について、今後もしっかり聞き取りを行っていきたい。

※発注者の立場から一貫して建設プロジェクトをマネジメントすること。または、する者。

◎市民 人口が5万人ということを危惧している。人口減少。
空き家もふえている。マイナスはあっても人口が増えることはない。今まで対策してきたか。今後どうしていくのか。

◆議員 移住に関しては総務文教委員会が所管しており、関東圏からの移住については国からの補助メニューがあるものを中心に行っている。関東圏からの移住より、実際には近隣他市から移住してもらう方が現実味はあるものの、岡山県内での移住・引っ越しに対する国からの補助等はない。今後、市単独で様々必要になってくると思われる。

玉野市で結婚新生活を送る方に対し、その方の収入に応じて補助を行っているが、市民の皆様への周知不足や、実現に結び付いていない面がある。子育て世代の方に対して、この町は子育てしやすいことを一層アピールしていかなければ、若者が市外へ流出し定住すら促進できていないことも事実である。

子どもまんなか社会、子育てしやすい環境づくりを進めていきたい。

◎市民 岸田首相のいう、7万円の給付金
いつも給付金をもらったことはない。なぜか税務課に訊ねたところ、年間数千円課税されているため、とのこと。
どのくらいの人数の方が受けられないのか、後日で良いので教えてほしい。

◆議員 （時間の都合により）回答なし

<厚生委員会関係>

◎市民 ・市民病院の建設費 86.7 億円とあるが、黒田市長の時はこんな金額ではなかったが何故あがったのか？

・病院の診療報酬改定が進んでいるようだが金額がわかれば？

・病院建設工事の保険は市が主導で入るのか？

・広域のごみ処理施設について、岡山県議会議員が3名が玉野に見学にきているよう

だが、詳細は？

- ・産業廃棄物は市内の1業者が主導で行うのか。
- ・合葬墓について、市や町が主導でしている所もあるようだが、どうか？

- ◆**議員** ・建設費はコロナ、物価高騰の影響により以前より跳ね上がっており、やむを得ない。来年1月目指して完成させたい。
 - ・診療報酬については、情報を先取りしシステムを変えるなどして、少しでも収益が上がるようにしている。改定についての詳細は分からないが、独立行政法人から経営状況の報告は受けている。
 - ・病院建設工事の保険やごみ処理の件、視察などについては分かりかねる。
 - ・永代供養については、前回の報告会でも納骨堂建設の意見があったりするので、課題として取り上げ委員会でも協議していきたい。

- ◎**市民** ・福祉センターと勤労青少年センターが廃止されたが、ほったらかしでガラスが割られるなど危険な状態になっている。市民が集う場所・高齢者の憩いの場所が必要であるが、どうにかならないか。
 - ・請願（公的年金削減中止と物価高騰に見合った年金支給額の改定）不採択の理由として『負担する側』とあるが、国・企業・個人それはどちらのことか？

- ◆**議員** ・委員会でも時間をかけて協議をした。施設が耐震化も出来ておらず、安全を第一優先とし、やむを得ない。利用者には入浴補助や場所の提供など代替えを準備し配慮した。
 - ・マイナンバーカードを保険証として使うことでのメリット（薬の管理など）も多い。多様な考えがあるが検討した結果である。
 - ・請願については、年金システムは年金受給世代の年金を現役世代が負担している。こうしたことから制度全体を考えていかなければならないため、願意には添えないと判断した。

- ◎**市民** 人口減少問題に関しての考え方や取り組みについてどうか。

- ◆**議員** 子育てしやすい環境整備のために子育てに関する部門を本庁舎へ移し、一本化する等、環境づくりにがんばっているのだから、応援してほしい。

<産業建設委員会関係>

- ◎**市民** 道路について、自転車で動くが、日比小学校の下にある路側帯の舗装がとても悪い。電柱が路側帯と車道との間にあるので迂回しなければならないので危ない。もう少し歩道の整備もしてほしい。玉の花屋さん当たりも汚い。車道はそこそこきれいになったが、歩道にも注力してほしい。

- ◆**議員** 先ほどの道路路側帯歩道の件について、軽微な修繕であれば市民センターに意見していただければ直ると思う。大規模であれば、各地域に自治会長や区長がいらっやると思うが、そこに言っていた上で要望として出していただきたい。

- ◎**市民** イノシシについて、以前より夜に出る。3年ほど前、市役所で柵を設置するのはよいが、柵に穴が空いており、空いているところから出てきて悪さする。それをパトロールしてほしいのに出来ていない、高齢化で柵を直す元気もない。どういった処置があるか

はっきり教えてほしい。前回と比べてどうなったかということ改善点などを明確に話してほしい。1年に1回しかないので前回との差を説明してほしい。

◆議員 玉野市は駆除に2,500万円かけて対応している。岡山県では一番お金をかけており、玉野市はよくやっているほうだと思う。玉野市にはイノシシ捕獲隊と一般社団法人玉野駆除会がある。街中では捕獲隊の参加者が少ない。田舎は捕獲隊が別にある。田舎のほうが、サービスが行き届いていると思うが、人口密度が高いところはイノシシ捕獲隊がないところが多いので、若い方々には町の中心部でイノシシ捕獲隊を作っていたら、玉野市と一緒に考えてもらいたい。3月から法人に委託料をいくらお支払いするか産業委員会で現在検討中であり、ほかの自治体よりも高いので、今後委員会でも検討していく。

◎市民 有害鳥獣対策の不正について、スポーツセンターで失敗した職員と同じ職員が、今回の有害鳥獣の裁判で負けた要因となった職員ではないか。

◆議員 補助金に対する不適切な事務があつて猟友会から調停の申し立てがあり、猟友会へ市から378万8千円の解決金を支払っている。関係職員に対しては1月1日付で懲戒処分が行われている。委員会議会としても市の事務が適切にされているかさらなるチェックを果たしていきたいと思っている。教育委員会の不正をした職員と今回の職員が同じかという点については、私が調べた限りではない。

<議会運営委員会関係>

◎市民 請願について、市民全体を考えて物事を決めて欲しい。国に対して、マイナンバーカード普及に伴い紙の健康保険証をなくすのは反対だと言ってほしい。審議をやり直して頂きたい。

◆議員 マイナンバーカードに関しては、国が進めている。様々な市民がいらっしゃることを念頭に、今後丁寧に議論していく。

(以上)

令和5年度 議会報告会 アンケート結果

	中央公民館	すこやかセンター	合計
参加者数	37	36	73
アンケート回答者数	29	32	61
(回答率)	78.4	88.9	83.6

問1 あなたの性別と年齢を教えてください。

性別	男	女	答えたくない	未回答	計
	35	20	3	3	61

年齢	人数	割合
20歳代未満	4	6.6%
20歳代	1	1.6%
30歳代	3	4.9%
40歳代	2	3.3%
50歳代	8	13.1%
60歳代	11	18.0%
70歳代	19	31.1%
80歳代以上	11	18.0%
未回答	2	3.3%
合計	61	100.0%

問2 あなたのお住まいの地区は？

	人数	割合
田井	5	8.2%
築港・宇野	5	8.2%
玉・奥玉	11	18.0%
玉原	7	11.5%
和田	1	1.6%
日比	9	14.8%
荘内地区	9	14.8%
八浜地区	3	4.9%
山田地区	2	3.3%
東児地区	0	0.0%
地区不明	2	3.3%
(市内小計)	54	88.5%
市外	6	9.8%
未回答	1	1.6%
合計	61	100.0%

問3 今回ご参加されたきっかけは？(複数回答可)

議会だより	13
広報たまの	10
ホームページ	6
新聞	7
ケーブルTV	1
チラシ	10
議員から聞いた	12
知人の誘い	13
その他	8*

* 学校の先生にお誘いいただいた
 高校生議会から議会に興味をもったため
 コミュニティ協議会より
 ○○○○(個人名)さんに聞いた
 女性参画団体から案内状がきました
 ○○○○(個人名)さんから聞いた

(2行上とは別の人の回答)

問4 今回の内容についてお伺いいたします。

	人数	割合
分かりやすかった	38	62.3%
分かりにくかった	3	4.9%
どちらともいえない	14	23.0%
未回答	6	9.8%
合計	61	100.0%

問5 過去に議会報告会に参加されたことがありますか？

	人数	割合
参加した	28	45.9%
参加していない	32	52.5%
未回答	1	1.6%
合計	61	100.0%

問6 今後の参加について、どのようにお考えですか？

	人数	割合
参加したい	34	55.7%
参加したくない	2	3.3%
どちらともいえない	20	32.8%
未回答	5	8.2%
合計	61	100.0%

	理由(記載分のみ 原則原文のまま)
参加したい	<p>市民の意見、質問などいろいろ聞けたのがよかった</p> <p>各委員会の報告が聞ける</p> <p>いろいろな問題に対して市がどのような対応をとっているのか知ることができたから</p> <p>議会の取組について興味深かった</p> <p>玉野のことをもっと知りたい</p> <p>議会の動きを生で聴きたい</p> <p>わかりやすく説明をしてくださり、質問にも答えて下さるため</p> <p>市民の方にもさまざまな意見があり参考になった。</p> <p>市民として市政について知っておくのは義務だと思っているから</p> <p>玉野市の教育について考えていきたいから</p> <p>議会で行き組まれていることのポイントがよくわかったから</p> <p>市民の声を聴きたい</p> <p>関心ある話にふれてよかった</p> <p>玉野市が直面している問題等を詳しく知りたかった</p> <p>聞けば話がよくわかる</p> <p>市民である限り市政に関心を持ちたい</p> <p>最近メディア等からの情報が少なくなりこうした機会を適切に持ってもらいたい</p> <p>今後の私たちの行く末を感じたいから</p> <p>自分たちが入れた票の方の活躍しているところを身近に感じたいから</p> <p>市民の一般質問を聞くのと、その回答が楽しみです。</p> <p>わからないから</p> <p>自分と同じ考えの人もある事、そうゆう事考えていたのか、と二通りでした。</p> <p>子どもたちが将来もこの玉野市に住み続けたいと思う街になってほしいといつも思っています。その為にも市政にも目を向け、常に心を若く持ち続けたいと願っていますので。</p> <p>よく分かりました。今後、玉野市が発展することを切望します。</p> <p>市民の事を考えないで済める事がよくある</p>
参加したくない	-
どちらともいえない	<p>じいさんがうるさい</p> <p>議会が市民の代表であるのであれば、多くの市民の声を反映してほしい。一部ではダメ!!</p> <p>高齢者の意見の場になっていないかと思えます。</p> <p>実物がどんな人なのか様子を見にきました。特に今回は新人議員の方が多いので。一般質問を視聴して大体のイメージは頭に入っていますがその確認です。</p> <p>個人の予定次第で不明</p> <p>時間が合えば…</p>
未回答	意見が言えるようにしてほしい。時間が足りない。

問7 現在の市議会をどのように評価しますか？

	人数	割合
評価する	21	34.4%
どちらかといえば評価する	20	32.8%
どちらかといえば評価しない	10	16.4%
評価しない	3	4.9%
未回答	7	11.5%
合計	61	100.0%

問8 議会の情報を何から得ていますか？(複数回答可)

議会だより	42
議場・委員会の傍聴	11
議会ホームページ	7
ケーブルTV	7
議員及び議員のホームページ	4
その他	4*

*その他の内容	議員からの報告
	ネット
	報告会のみ
	YouTube
	知人から

問9 市民の意見や声が、市政や市議会に反映されていると思いますか？

	人数	割合
思う	11	18.0%
どちらかといえば思う	26	42.6%
どちらかといえば思わない	13	21.3%
思わない	8	13.1%
未回答	3	4.9%
合計	61	100.0%

問10 今後の議会報告会の内容、運営、また市政全般や市議会に対する、ご意見等がございましたら、ご記入ください。(原則原文のまま)

意見
玉野市の教育について、不登校対策と特別支援学級などの対策についてお聞きしたいです。 高校2年生
①議会報告会をもっと増やしてほしい、回数を!!②議会での裁決時、反対ならば反対討論をしてからにしてほしい。何も発言せずに反対とは一体どういうことか。
各委員会毎で話し合いをしてみたい。
問6で(理由)に記入したが、今回の報告会ではやはり、問題(小さいところまで)は分からなかった。今後、玉野市が更に発展するよう協力できるところはしていきたいと思います。
議員が常日頃から、意識ある人の多くに面談して会話の中で、意見としてとらえるのが良いのではないですか？議会報を本か、何かで、議事録を作成するのですか？
◎人口が減るのは働く所がないからだとおもいます。◎玉野市を素通りして島へ行かれる旅行者が多い。玉野市でとどまって下さる様な名所を考えましょう！◎私たちの会は、認知症にならない様に皆でガンバっています。
高齢者にやさしい、住みよい町にしていきたい。言うは易しだと思いますがよろしく！実のある市政を。シーバス・シータクの利用がしやすくして頂きたい。
議会活動、よく頑張っていると思う。益々のご活躍をお祈り(期待)いたします。
一市民として私の切なる願いは市議会議員の方々には報酬に見合うように全身全霊をあげて本気で取り組んで頂きたいと言うことです。市議会の一般質問をみても一定数目に余るほどの方がおられることは否定できません。見ていていたたまれない気分です。一例として、地区のボランティアにも積極的に自ら率先して行うなどの奉仕の精神で魂のこもった行動をして頂きたい。来賓という立場で地区の行事等に呼ばれることもあると思います。それも一つの役割だとは思いますが。市民の意見をすくい上げる立場というのが最も重要な役割ではあるとおもいますが。きれいな表面上の目立つ仕事だけでなく、目立たない事でも自らよごれ役もいとわずに覚悟を決めてやっていただきたい!!市民の命・生活を第一に考えて県や国へ働きかけていただきたい!!上級機関がいうことがすべて正しいことは絶対にありえないので。
(羽根崎町は)他地区に比べ目がゆきとどいていない点が非常に気になります。細かい配慮をよろしくお願いいいたします。
(羽根崎町は)他の地区に比べて立ち後れている面が多く、均一に見てもらいたい。もう少し丁寧に考えて下さい。
玉野市学校の適正規模 子どものことを考えるなら統合した方が良い。クラス替えは必要、スクールバスを出す。
市の行政、議会共に市民ファーストの立場で勤めて頂きたい。
小生すでに81歳となり、すみよい社会を作って下さい。今回、新人の方が7名と、期待しております。若い力を発揮して下さい。遠慮はいらないです。活発な意見を述べてください。